

シ ラ バ ス

講義名		カラーコーディネートⅡ						
2	学年	総合クリエイト科	担当教員	飯田 邦彦	実務経験	有		
講義形態		講義	単位時間数	76	講義時期	前期・後期		
授業の目的・目標	<p>色彩は、人間の日常の空間を潤す重要な分野である。色彩文化における歴史や色彩調和論を始め、色彩科学といったより深い知識を学ぶことにより、色を扱う専門家とは何かを解説する。 また、測色や色彩心理、配色イメージを学び、ファッションやインテリアなど様々な業界のデザインへの実践を学ぶ。</p>							
授業計画	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 1回 ビジュアルデザインと色彩 2回 ビジュアルデザインと色彩 3回 ビジュアルデザインと色彩 4回 ファッションデザインと色彩 5回 ファッションデザインと色彩 6回 ファッションデザインと色彩 7回 プロダクトデザインと色彩 8回 インテリアデザインと色彩 9回 インテリアデザインと色彩 10回 インテリアデザインと色彩 11回 インテリアデザインと色彩 12回 エクステリアデザインと色彩 13回 エクステリアデザインと色彩 14回 エクステリアデザインと色彩 15回 前期試験 16回 色彩と文化 17回 色彩調和論 18回 光と色 19回 色の表示 XYZ表示 20回 色の表示 XYZ表示 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 21回 色彩の実務 22回 色彩心理 23回 色彩心理 24回 ファッション発展 25回 ファッション発展 26回 プロダクト発展 27回 プロダクト発展 28回 後期試験 29回 インテリア発展 30回 インテリア発展 31回 環境発展 32回 環境発展 33回 ユニバーサルデザイン 34回 ユニバーサルデザイン </td> </tr> </table>						<ul style="list-style-type: none"> 1回 ビジュアルデザインと色彩 2回 ビジュアルデザインと色彩 3回 ビジュアルデザインと色彩 4回 ファッションデザインと色彩 5回 ファッションデザインと色彩 6回 ファッションデザインと色彩 7回 プロダクトデザインと色彩 8回 インテリアデザインと色彩 9回 インテリアデザインと色彩 10回 インテリアデザインと色彩 11回 インテリアデザインと色彩 12回 エクステリアデザインと色彩 13回 エクステリアデザインと色彩 14回 エクステリアデザインと色彩 15回 前期試験 16回 色彩と文化 17回 色彩調和論 18回 光と色 19回 色の表示 XYZ表示 20回 色の表示 XYZ表示 	<ul style="list-style-type: none"> 21回 色彩の実務 22回 色彩心理 23回 色彩心理 24回 ファッション発展 25回 ファッション発展 26回 プロダクト発展 27回 プロダクト発展 28回 後期試験 29回 インテリア発展 30回 インテリア発展 31回 環境発展 32回 環境発展 33回 ユニバーサルデザイン 34回 ユニバーサルデザイン
<ul style="list-style-type: none"> 1回 ビジュアルデザインと色彩 2回 ビジュアルデザインと色彩 3回 ビジュアルデザインと色彩 4回 ファッションデザインと色彩 5回 ファッションデザインと色彩 6回 ファッションデザインと色彩 7回 プロダクトデザインと色彩 8回 インテリアデザインと色彩 9回 インテリアデザインと色彩 10回 インテリアデザインと色彩 11回 インテリアデザインと色彩 12回 エクステリアデザインと色彩 13回 エクステリアデザインと色彩 14回 エクステリアデザインと色彩 15回 前期試験 16回 色彩と文化 17回 色彩調和論 18回 光と色 19回 色の表示 XYZ表示 20回 色の表示 XYZ表示 	<ul style="list-style-type: none"> 21回 色彩の実務 22回 色彩心理 23回 色彩心理 24回 ファッション発展 25回 ファッション発展 26回 プロダクト発展 27回 プロダクト発展 28回 後期試験 29回 インテリア発展 30回 インテリア発展 31回 環境発展 32回 環境発展 33回 ユニバーサルデザイン 34回 ユニバーサルデザイン 							
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・業界と色彩との関わりを理解する ・色彩調和論をその歴史と共に学ぶ ・グラスマンの法則を理解する ・色彩心理、色彩理論を理解し、色彩調和理論を学ぶ。 ・色彩調和、心理、理論から配色イメージを実践できるようにする。 ・業界と色彩との関わりをより発展した形で理解する 							
成績評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席状況 10% ・課題・取り組み状況 15% ・定期試験 75% 							
教科書・参考文献	<ul style="list-style-type: none"> ・色彩能力検定公式テキスト2級 ・色彩能力検定公式テキスト1級 							